

特殊詐欺対策本部



音楽隊の演奏により詐欺被害防止を呼びかけ



広報啓発ポスター

特殊詐欺から都民・国民を守る!

～特殊詐欺被害の根絶を目指して～



特殊詐欺被害撲滅キャンペーン



特殊詐欺対策官民会議

サイバーセキュリティ対策本部



サイバーセキュリティイベント

安全で安心なサイバー空間の実現



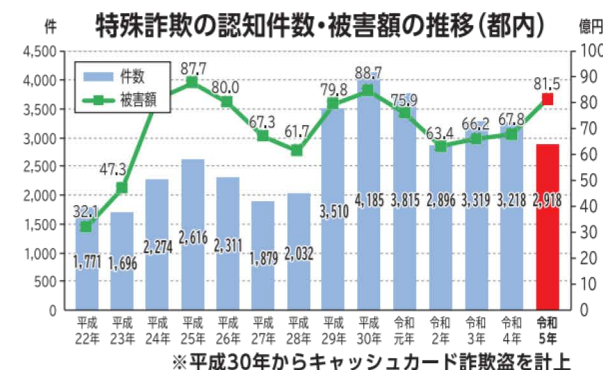
メタバース空間内に警視庁サイバーセキュリティセンターを設置

警視庁では、還付金詐欺被害防止対策として、「ATMコーナーでは携帯電話の通話をしない、させない」ことを社会のルールとして広める、「ストップ! ATMでの携帯電話」運動を推進しています。

特殊詐欺の認知件数・被害額の推移(都内)

令和5年の都内の特殊詐欺被害認知件数は2,918件、被害額は約81億5千万円で前年と比べ、認知件数は減少しましたが被害額は増加しています。

なお、都内の特殊詐欺事件の検挙件数は2,539件、検挙人員は665人で、前年と比べ、検挙件数は増加しましたが検挙人員は減少しました。



特殊詐欺の手口や対策について、詳しくはこちらをご覧ください。



特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京



警視庁特殊詐欺対策本部キャラクター ストップ君

- インターネットに接続できる環境があれば、簡単に利用可能!
- eラーニングなので、会社、自宅、移動中など、どこでもOK!
- 親、祖父母の大切な老後資金を奪い取られない!



広報啓発ポスター



スマホ防犯教室を開催

サイバー空間が従来にも増して社会経済活動を行う重要な公共空間となる一方、ランサムウェアやフィッシングなどの被害が後を絶ちません。

警視庁では、サイバー空間の安全・安心を確保するため、SNS等を活用した情報発信やスマホ防犯教室、セミナーの開催等、サイバー犯罪被害を未然に防止する活動を推進しています。

サイバーセキュリティインフォメーションについて、詳しくはこちらをご覧ください。

